

# 全 員 協 議 会 会 議 録

( 平 成 2 9 年 2 月 2 2 日 )

## 1 . 各一部事務組合の現況と経過報告

む つ 市 議 会

## むつ市議会全員協議会会議録

○開会の日時 平成 2 9 年 2 月 2 2 日（水） 午前 1 1 時 0 5 分開会  
午前 1 1 時 1 3 分閉会

○場 所 むつ市議場

○出席議員（25人）

|       |         |       |         |
|-------|---------|-------|---------|
| 1 番   | 原 田 敏 匡 | 2 番   | 山 本 留 義 |
| 3 番   | 佐々木 隆 徳 | 4 番   | 工 藤 祥 子 |
| 5 番   | 横 垣 成 年 | 6 番   | 目 時 睦 男 |
| 7 番   | 川 下 八十美 | 8 番   | 石 田 勝 弘 |
| 9 番   | 菊 池 広 志 | 1 1 番 | 菊 池 光 弘 |
| 1 2 番 | 岡 崎 健 吾 | 1 3 番 | 鎌 田 ちよ子 |
| 1 4 番 | 佐 賀 英 生 | 1 5 番 | 大 瀧 次 男 |
| 1 6 番 | 半 田 義 秋 | 1 7 番 | 富 岡 修   |
| 1 8 番 | 斉 藤 孝 昭 | 1 9 番 | 富 岡 幸 夫 |
| 2 0 番 | 村 中 徹 也 | 2 1 番 | 白 井 二 郎 |
| 2 2 番 | 中 村 正 志 | 2 3 番 | 野 呂 泰 喜 |
| 2 4 番 | 濱 田 栄 子 | 2 5 番 | 佐々木 肇   |
| 2 6 番 | 浅 利 竹二郎 |       |         |

○欠 席 議 員 （ 1 人 ）

10番 東 健 而

○説明のため出席した者

|    |   |   |   |   |   |   |   |    |     |
|----|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|
| 市  |   |   |   |   | 長 | 宮 | 下 | 宗一 | 郎   |
| 副  |   |   | 市 |   | 長 | 新 | 谷 | 加  | 水   |
| 教  |   |   | 育 |   | 長 | 遠 | 島 |    | 進   |
| 公  | 営 | 企 | 業 | 管 | 理 | 者 | 花 | 山  | 俊   |
| 総  | 務 | 政 | 策 | 部 | 長 | 川 | 西 | 伸  | 二   |
| 財  |   | 務 |   | 部 | 長 | 氏 | 家 |    | 剛   |
| 財政 | 務 | 部 | 税 | 務 | 調 | 監 | 赤 | 坂  | 吉千代 |
| 民  |   | 生 |   | 部 | 長 | 光 | 野 | 義  | 厚   |

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 保 健 福 祉 部 長       | 畑 中 秀 樹 |
| 保健福祉部健康づくり推進監     | 井 田 敦 子 |
| 経 済 部 長           | 高 橋 聖   |
| 建 設 部 長           | 吉 田 正   |
| 川 内 庁 舎 所 長       | 二 本 柳 茂 |
| 川 内 庁 舎 管 理 課 長   |         |
| 脇 野 沢 庁 舎 所 長     | 畑 中 誠   |
| 脇 野 沢 庁 舎 管 理 課 長 |         |
| 会 計 管 理 者         | 山 本 宏 子 |
| 総務政策部理事出納室長       |         |
| 教 育 部 長           | 金 澤 寿々子 |
| 公営企業局長下水道部長       | 萬 年 茂 昭 |
| 総務政策部政策推進監        | 村 田 尚   |
| 総務政策部総務課長         | 須 藤 勝 広 |
| 財 務 部 財 務 課 長     | 吉 田 真   |
| 大畑庁舎市民生活課長        | 山 村 英 樹 |
| 総務政策部総務課主任主査      | 栗 橋 恒 平 |
| 総務政策部総務課主事        | 中 村 善 光 |
| 総務政策部総務課主事        | 佐 藤 貴 昭 |

○事務局出席者

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 事 務 局 長 柳 田 諭   | 次 長 東 雄 二       |
| 主 幹 小 林 睦 子     | 主 任 主 査 村 口 一 也 |
| 主 任 主 査 葛 西 信 弘 | 主 事 山 本 翼       |

(午前 11 時 05 分 開会)

○議長（浅利竹二郎） ただいまから全員協議会を開会いたします。

本日の全員協議会は、各一部事務組合の現況と経過報告を受けることにしております。

それでは、市長から報告を求めます。市長。

（宮下宗一郎市長登壇）

○市長（宮下宗一郎） 各一部事務組合の現況と経過について、その概要をご報告申し上げ、協議の参考に供したいと存じます。

最初に、一部事務組合下北医療センターについてであります。昨年11月30日開会の組合議会第27回臨時会において、5議案が提案され、可決されました。

次に、下北地域広域行政事務組合についてであります。昨年11月30日開会の組合議会第55回臨時会において、3議案1報告が提案され、可決されました。

これらの議案及び報告に係るご説明並びに医師の異動については、お手元に資料を配布しておりますので、ご了承いただきたいと思います。

以上、各一部事務組合の現況と経過の概要をご報告申し上げた次第であります。

○議長（浅利竹二郎） ただいまの市長の報告に対し、質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（浅利竹二郎） 質疑なしと認めます。

次に、市長からの報告以外の各一部事務組合の現況について質疑ありませんか。横垣成年議員。

○5番（横垣成年） 先日新聞に、下北医療センターのほうの外来待ち時間短縮をというふうな報道があったのですが、こういう取り組み、市長においては本当にスピーディーな対応ですごいなと思って私は敬意を表したいと思うのですが、本当に今、外来の待ち時間、午前中行って午後帰るとかという、そういう苦情を私もいっぱい聞いております。ですので、ぜひこういう時間短縮、本当に実現してほしいなと思って質疑したいのですが。

今現在、市長が就任して早速手をつけたのがスマートフォンで待ち時間を確認できるシステムというのを構築したというのがあるのですが、これの現状はどういうふうになっているか。大体それなりに苦情は解消されているのかどうかというのをお聞きしたいのと同時に、市長はこの外来待ち時間短縮というのに対して、どういうイメージで取り組めば実現するか、何かイメージを持っているのであればちょっとお聞きしたいなと思うのですが、市長、

よろしくお願いいたします。

○議長（浅利竹二郎） 市長。

○市長（宮下宗一郎） スマホの件と短縮策についてでありますけれども、これらの質疑については、他の公共団体に関するご質疑でございますので、この場での答弁は差し控えさせていただきたいと思います。

○議長（浅利竹二郎） 横垣成年議員。

○5番（横垣成年） 差し控えさせていただくということではありますが、市長自身の考えでもよろしいので、ぜひお聞きしたいのですが、実際私自身このスマートフォンというのを友人と一緒に病院に行ったときに使ったことあるのですが、余り役に立っていないかなというのを感じました。例えば、その方は八十何番の番号だったのですが、10時になって、65番までスマートフォンで確認できたのですが、11時になっても同じ65番からもう番号が前進しないというふうなことがあって、やっぱりうまく機能していないかなというふうなことを感じましたので、ぜひここら辺も十分検討してほしいなと。

それと、待ち時間短縮というのもぜひ進めてもらいたいのですが、それよりもまず先に、自分の順番が大体何分後にやってくるかという、その現状を知りたいという声もかなりあるのです。例えば1時間後に来るなという予想ができれば、その1時間の範囲で、例えばどこかに買い物に行くとか用事を足すとかというのができるというのもあるので、例えば公済会に行くと、自分の番号が何番、何分後に来るかというのが大体わかるのですが、呼ばれた方のランプがついて、もう終了というふうな形に公済会はなっていて、そこで大体自分の順番が予想できるという流れになっておりますから、そのぐらいでも、今現状どうなっているかという表示ぐらいでもすぐできることかなと思いますので、ぜひそこら辺検討してもらいたいなというふうに思います。市長の一言、お願いします。

○議長（浅利竹二郎） 市長。

○市長（宮下宗一郎） 先ほど答弁したとおりでございますし、下北医療センターは、これは特別な地方公共団体でありますので、その議会も設置されておりまして、むつ市議会の議員の皆様も派遣されているところでございます。

本全員協議会というのは、あくまでもむつ市議会の協議会だと私認識しておりますので、そういう意味では会議規則の第166条あるいは別表の規定によりまして、市政に関する重要案件等の協議調整をする場であるというふうに考えておりますので、他の地方公共団体に関連する質疑をする場所ではないというふうに認識をしております。

私自身は、一部事務組合下北医療センターの管理者でもありますので、一

見お答えできるかのように思われるかもしれませんが、私自身はこのむつ市議会の権威を重んじる立場でございますので、それぞれの議会において立場を明確にしたうえで答弁をさせていただきたいという趣旨でございます。したがって、いまだその両議会といいますか、下北医療センターの議会で議論していないことについては、むつ市長としてもお答えすることはできませんので、その点はご了承いただきたいと存じます。ご意見としては承っておきます。

○議長（浅利竹二郎） 横垣成年議員。

○5番（横垣成年） 市長はそういうふうに言うのですが、ただ今までの議会、全員協議会の経緯として、それなりに前の市長は、自分の思いだとか、そういうのを我々に語ってきたという経緯がありますものですから、ぜひそこら辺の経緯を振り返っていただきたいなと。しかも、我々この場でそういうふうに答えられないというのですが、こういう新聞に記事が載っているということは、やっぱり新聞記者さんに答えているわけですよ。そういう新聞記者さんに答えている内容も我々議員に対してはこの場では答えられないというのは、全くそれもちよっとおかしいことかなというふうに思いますものですから、もしそこら辺、過去の経緯というのをしっかり踏まえて検討できるものであったらもっと前向きに答弁できるような形で検討してもらいたいというのを強く要望しておきたいと思います。

以上です。

○議長（浅利竹二郎） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（浅利竹二郎） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

以上で各一部事務組合の現況と経過報告を終わります。

お諮りいたします。本日の全員協議会は、これで閉会したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（浅利竹二郎） ご異議なしと認めます。

よって、本日の全員協議会はこれで閉会いたします。

午前 11 時 13 分 閉会